

浜松市カーボンニュートラル  
達成事業者認定制度  
第2期 認定事業者一覧

令和7年2月


浜松市

## 第2期 認定事業者


2つ星	(株)アーレスティテクノサービス	1
1つ星	(株)オートテックジャパン	2
2つ星	国本工業(株)	3
2つ星	(株)鈴木組	4
1つ星	(株)スズキ部品製造	5
2つ星	須山建設(株)	6
1つ星	浜松ホトニクス(株)	7
1つ星	ヘルツ電子(株)	8

(50音順)


## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料

事業者名	株式会社アーレスティテクノサービス		
代表者名	井戸 信介	所在地	浜松市浜名区永島 938 番地
URL	<a href="https://www.ahresty-tec.jp/">https://www.ahresty-tec.jp/</a>	電話	053-584-1414
事業概要	商品製造販売 ダイカスト周辺設備 自動化装置 金型冷却設備 鋳造補助用品 検査・測定機器 生産管理機器 金型用部品 金型補助装置 加工用専用機		
カーボンニュートラルへの考え方			
国・地方公共団体・利害関係者などの環境規制、規則、協定などの要求事項を順守し、さらに技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め、カーボンニュートラルを目指し、CO <sub>2</sub> 排出の削減をして、地球温暖化防止に取り組んでいます。			
カーボンニュートラルへの主な取り組み			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ P P A モデルによる自家消費型太陽光発電システムを導入し、温室効果ガスを削減</li> <li>・ LED 化による省エネ</li> <li>・ CO<sub>2</sub> フリー電力購入</li> <li>・ コンプレッサーの圧力低下</li> <li>・ 加工設備の暖機運転をルール化して電力を削減</li> </ul>			
太陽光パネルの設置			
認定対象事業所での取り組み			
	事業所名	所在地	
1	株式会社アーレスティテクノサービス	浜松市浜名区永島 938 番地	
エネルギー起源の CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ※の取組み ※1 つ星の場合は、電力使用に伴う CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ			
達成方法	<b>【2 つ星】</b> 電力については、工場の屋根に太陽光パネルを設置して自家消費しており、不足分は中部電力より CO <sub>2</sub> フリー電力を購入している。さらに LED 化を行い、購入電力量を減らす活動を進めている。灯油、ガスは使用ゼロにしている。ガソリン、軽油については J クレジットを購入し、エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロとしている。		
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 175.8 t-CO <sub>2</sub> /年 ※2023 年 4 月～2024 年 3 月		

## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料

事業者名	株式会社オートテックジャパン		
代表者名	水上 聡	所在地	栃木県芳賀郡芳賀町下高根 4518-14
URL	<a href="https://www.autotechnic.co.jp/">https://www.autotechnic.co.jp/</a>	電話	028-677-2671
事業概要	自動車及び関連部品の研究開発支援及び品質保証業務		
カーボンニュートラルへの考え方			
<p>私たちは、環境問題を社会的責任と捉え、事業活動を通じ、2050年までにカーボンニュートラルの実現に向けて積極的に取り組んでまいります。</p>			
カーボンニュートラルへの主な取り組み			
<p>研究開発で使用する電力のCO<sub>2</sub>排出が全体の90%を占める弊社では、研究開発等に使用している事業所の電力をグリーン電力へ順次切り替えを行っています。</p>			
CO <sub>2</sub> フリー電気購入契約証明書			
認定対象事業所での取り組み			
	事業所名	所在地	
1	西日本事業部 浜松開発センター	浜松市浜名区新都田 1-4-5	
エネルギー起源のCO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ <sup>*</sup> の取組み ※1つ星の場合は、電力使用に伴うCO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ			
達成方法	<p><b>【1つ星】</b>                  当該事業所では、使用する電力を中部電力からCO<sub>2</sub>フリー電力を全量調達して電力由来のCO<sub>2</sub>の排出を実質ゼロにしています。</p>		
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 480.52 t-CO <sub>2</sub> /年		

## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料

事業者名	国本工業株式会社		
代表者名	国本 賢治	所在地	浜松市浜名区染地台 6 丁目 3-1
URL	<a href="https://www.kunimotokogyo.co.jp/">https://www.kunimotokogyo.co.jp/</a>	電話	053-584-0008
事業概要	自動車部品の製造／金型の設計・製作／製品の開発・設計		
カーボンニュートラルへの考え方			
<p>「地球環境の保全は全人類の最も重要な課題のひとつ」であることを認識し、率先して環境への負荷を低減するための行動を行い、地球環境の保全と資源の保護に貢献することを方針としています。独自技術の開発をはじめとした活動により、社会・経済発展の一翼を担い、豊かな社会づくりに貢献し続けるため、常に省エネ・省資源・軽量化を提案し、環境に優しい企業の在り方を探求し続けています。</p>			
カーボンニュートラルへの主な取り組み			
<p>当社では、太陽光発電設備による電力の自給自足、CO2 フリー電力の購入によりカーボンニュートラルを達成しています。生産現場ではコンプレッサー等消費電力量の多い設備を随時省エネ設備へ更新し、事務所では LED 照明を導入しています。またそれ以外では、電動車率 100%を目指し、社用車を BEV・HEV・PHEV に随時切替しております。不足分はカーボンオフセットも活用しています。</p>			
			
		太陽光発電設備を有する本社工場	
認定対象事業所での取り組み			
	事業所名	所在地	
1	本社工場	浜松市浜名区染地台 6 丁目 3-1	
2	貴平工場	浜松市中央区貴平町 320	
エネルギー起源の CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ <sup>※</sup> の取組み <span style="float: right;">※1 つ星の場合は、電力使用に伴う CO<sub>2</sub> 排出の実質ゼロ</span>			
達成方法	<p><b>【2 つ星】</b></p> <p>本社工場は、屋根に設置している太陽光発電設備から自給するとともに、不足分は関西電力から CO<sub>2</sub> フリー電力を購入しています。貴平工場も使用電力の全量を関西電力より CO<sub>2</sub> フリー電力を購入しています。また、本社工場の従業員駐車場は中部電力から CO<sub>2</sub> フリー電力を購入することで、全事業所の CO<sub>2</sub> 排出の実質ゼロを達成しています。</p>		
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 899 t-CO <sub>2</sub> /年		


## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料

事業者名	株式会社鈴木組		
代表者名	杉浦 要一	所在地	浜松市中央区神田町 1522
URL	<a href="https://www.suzukigumi.co.jp">https://www.suzukigumi.co.jp</a>	電話	053-442-2111
事業概要	総合建設業		
カーボンニュートラルへの考え方			
<p>当社の所属するサーラグループでは環境方針として「サーラグループは、事業活動のあらゆる場面で環境経営を実践し、地球環境に配慮した持続可能で豊かな社会の実現に貢献します。」を掲げており、総合建設業である当社は、事業活動におけるカーボンニュートラル実現に向けた具体的な取り組みを実践するとともに、環境に配慮した活動を推進しており、ZEB プランナー/ZEH デベロッパーとして地域社会のカーボンニュートラル達成に積極的に貢献することで、お客様の期待や想像を超える“未来の創造”に挑戦しています。</p>			
カーボンニュートラルへの主な取り組み			
<p>本社事務所を ZEB 化(ZEB Ready)し、CO2 フリー電気やカーボンオフセット LPG を購入して、カーボンニュートラルを達成しているほか、ZEB/ZEH-M の普及に向けた事業活動に取り組むことで、地域のカーボンニュートラル達成に向けた積極的支援を行っています。</p>			
   		 <p>改修工事により「ZEB Ready」を達成した鈴木組本社事務所</p>	
認定対象事業所での取り組み			
	事業所名	所在地	
1	本社事務所	浜松市中央区神田町 1522	
2	神田事務所	浜松市中央区神田町 1537	
エネルギー起源の CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ*の取組み ※1つ星の場合は、電力使用に伴う CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ			
達成方法	<p><b>【2つ星】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本社事業所は、外被性能を高める改修と同時に高効率空調を採用する等で ZEB Ready を実現し省エネ化を推進するとともに、本社および神田事務所(倉庫棟)で使用する電力については、サーラ e エナジー株式会社の CO2 フリー電気を購入している。</li> <li>ガスについても、サーラエナジー株式会社より、CO2 クレジットで相殺されたカーボンオフセット LPG を購入し、事業所全体の CO2 排出の実質ゼロを達成している。</li> </ul>		
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 50.2 t-CO <sub>2</sub> /年		

## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料


事業者名	株式会社スズキ部品製造		
代表者名	金原 裕之	所在地	浜松市浜名区都田町 9670 番地
URL	<a href="https://www.suzukipmc.co.jp">https://www.suzukipmc.co.jp</a>	電話	053-525-9074
事業概要	自動車や二輪車、船外機のエンジン・駆動系品の製造		
カーボンニュートラルへの考え方			
<p>当社はスズキグループの一員として、「小・少・軽・短・美」の理念に沿って過去より CO2 削減に積極的に取り組んできましたが、1.5℃目標の達成に向けてよりいっそうの地球温暖化に関わる環境保護（カーボンニュートラル）への対応を進め 2035 年 CO2 排出量実質ゼロを目指します。</p>			
認定対象事業所での取り組み			
<p>以下が取り組みの一部となります。</p> <p>① 炉壁への遮熱パネル設置による電気・ガス使用量削減                  溶解炉・焼入炉の炉壁を遮熱パネルで覆うことにより、外部への放熱が抑制されます。これにより必要な電気・ガスの消費量が減少しました。</p> <p>② 溶解保持炉への自動開閉炉蓋設置によるガス使用量削減                  鋳造用溶解保持炉は炉上部が常時開放しており湯面からの大きな放熱がありました。自動開閉炉蓋を設置し必要な時のみ蓋を開閉することで、ガス使用量削減となりました。</p> <p>③ 地下水利用による電気・ガス使用量削減                  工場内空調の外気吸入口に地下水を使った冷却ラジエーターを設置し、空気を冷却し室内機へ供給します。これにより、空調熱源の負荷低減となり夏場の空調消費電力を削減しました。</p>			
<div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div> <p>①遮熱パネ</p>  </div> <div> <p>②自動開閉炉蓋</p>  </div> <div> <p>③井水（冷熱）利用</p>  </div> </div>			
認定対象事業所での取り組み			
	事業所名	所在地	
1	本社・浜松工場	浜松市浜名区都田町 9670 番地	
2	スズキ精密工場	浜松市浜名区引佐町井伊谷 500 番地	
3	遠州精工工場	浜松市天竜区山東 1246 番地の 1	
エネルギー起源の CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ※の取り組み ※1 つ星の場合は、電力使用に伴う CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ			
達成方法	<p>【1 つ星】</p> <p>浜松市内の 3 事業所において使用する電力については、再生可能エネルギー由来の CO2 フリー電力「静岡 Green でんき」を 2023 年度より購入することで、弊社で使用する電力に関しては CO2 排出量ゼロを達成しました。</p>		
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 35,797 t-CO <sub>2</sub> /年		

## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料

事業者名	須山建設株式会社			
代表者名	須山 雄造	所在地	浜松市中央区布橋 2-6-1	
URL	<a href="https://www.suyama-group.co.jp/">https://www.suyama-group.co.jp/</a>	電話	053-471-0321	
事業概要	総合建設業（土木・建築・マンション・設計）、不動産業他			
カーボンニュートラルへの考え方				
<p>「須山建設 環境方針」を下記の通り定め、事業活動を通じて脱炭素社会の実現を目指します。</p> <p>私たちは、全ての事業活動を通じて脱炭素社会を目指し、地域社会のよりよい環境づくりを積極的に行い、以下の事項について重点的に取り組む。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 環境に関連した事業を積極的に展開する。</li> <li>2. 環境に配慮した設計・施工を行う。</li> <li>3. 全ての事業活動において、資源の有効な利用とリサイクルを図る。</li> </ol> <p>その実現の為に、マネジメントシステムを構築し、法規制その他の必要な要求事項を充足し、目標を設定して、これらを継続的に見直し、改善する。</p>				
カーボンニュートラルへの主な取り組み				
<p>本社事務所を改修により ZEB 化(NearlyZEB・削減率81%)した上で、電気は太陽光発電+㈱浜松新電力からの実質再エネ 100%電力を購入、空調で使用するガスについてもサーラエナジー(株)よりカーボンオフセットガスを購入して Co2 排出実質ゼロを達成しました。</p> <p>また「普段着の ZEB」をコンセプトに掲げ、その普及・啓蒙に努めています。できるかぎり一般的な技術で見れば普通だと省エネ性能が高い普及版の ZEB 建築を目指し、これまでに ZEB 建築 14 件を設計・施工しています。そうした活動を評価頂き、「令和 4 年度気候変動アクション環境大臣表彰（普及・促進部門緩和分野）」等を受賞しています。</p>				
		 <p style="text-align: center;">脱炭素を進めよう！ <b>SUYAMA</b> カーボン ニュートラル</p>		
須山建設カーボンニュートラル推進の キャンペーンロゴ				
認定対象事業所での取り組み				
	事業所名	所在地		
1	本社	浜松市中央区布橋 2-6-1		
2	マンション事業所	浜松市中央区布橋 2-3-36		
エネルギー起源の CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ*の取組み ※1 つ星の場合は、電力使用に伴う CO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ				
達成方法	<p><b>【2 つ星】</b></p> <p>当社は、浜松市内では本社及びマンション事業所で事業活動を行い、電力については屋上の太陽光発電の自家消費（本社のみ）と不足分は㈱浜松新電力から実質再エネ 100%電力を購入しています。またガスについてはサーラエナジー(株)のカーボンオフセットガスを購入し、全事業所の Co2 排出の実質ゼロを達成しています。</p>			
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 67 t-CO <sub>2</sub> /年			



## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料

事業者名	浜松ホトニクス株式会社		
代表者名	丸野 正	所在地	浜松市中央区砂山町 325-6
URL	<a href="https://www.hamamatsu.com/jp/ja.html">https://www.hamamatsu.com/jp/ja.html</a>	電話	053-452-2141
事業概要	光電子増倍管、イメージ機器及び光源、光半導体素子、画像処理・計測装置、レーザ装置、レーザ装置部品等の製造、販売とこれらに付帯する事業		
カーボンニュートラルへの考え方			
<p>浜松ホトニクスグループは、光で持続可能な世界と未来を実現する「社会・環境価値創造企業」として、地球と共生可能な事業活動を推進し、カーボンニュートラルに向けた取り組みを実践します。</p> <p>2030年 RE60、SBT1.5℃基準 2040年 RE100 2050年カーボンニュートラルの達成を目標に取り組んでいます。</p>			
カーボンニュートラルへの主な取り組み			
<p>国内外グループの各事業所でトップランナー機器やLED照明等の導入による省エネルギー活動を推進するとともに自社の太陽光発電施設やPPAによる再生可能エネルギーの導入、さらに不足分については、CO<sub>2</sub>フリー電力やカーボンクレジットの活用を実施している。</p>			
<p>2024年度、都田製作所4棟屋上に設置した太陽光発電施設</p>			
認定対象事業所での取り組み			
	事業所名	所在地	
1	本社工場	浜松市中央区市野町 1126-1	
2	新貝工場	浜松市中央区新貝町 1128	
3	天王製作所	浜松市中央区天王町 1705	
4	常光製作所	浜松市中央区常光町 812	
5	都田製作所	浜松市浜名区都田 1-8-3	
6	中央研究所	浜松市浜名区平口 5000	
7	中央研究所 産業開発研究センター	浜松市中央区呉松町 1820	
8	本社事務所	浜松市中央区砂山町 325-6	
エネルギー起源のCO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ*の取組み ※1つ星の場合は、電力使用に伴うCO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ			
達成方法	<p><b>【1つ星】</b></p> <p>本社工場、新貝工場、都田製作所、中央研究所で太陽光発電（PPA含む）により自家消費しており、不足分を中部電力ミライズ（株）からCO<sub>2</sub>フリー電力を購入している。また、天王製作所、常光製作所、中央研究所 産業開発研究センターでは、CO<sub>2</sub>フリー電力を全量購入している。さらにCO<sub>2</sub>フリー電力を購入できない本社事務所においては、カーボンクレジット購入を行うことにより、本認定制度の浜松市における対象事業所の電力に伴うCO<sub>2</sub>排出について、実質ゼロを達成している。</p>		
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 33,189 t-CO <sub>2</sub> /年		

## カーボンニュートラル達成事業者認定制度 事業者紹介資料

事業者名	ヘルツ電子株式会社		
代表者名	木下 明彦	所在地	浜松市中央区東三方町 422-1
URL	<a href="https://www.herutu.co.jp">https://www.herutu.co.jp</a>	電話	053-438-3400
事業概要	産業用ワイヤレス製品の研究・コンサルティング・デザイン・開発・製造・販売・サポート		
カーボンニュートラルへの考え方			
当社の環境方針「当社は、持続可能な地球環境の実現に貢献するため、「自然との共生」と「環境に配慮した企業活動」を実践いたします。」に基づき、「環境に配慮」「事業継続」「労働安全衛生」「健康経営」の観点とバランスを取りながら脱炭素活動に取り組んでおります。			
カーボンニュートラルへの主な取り組み			
<p>当社は、「(1)旧本社から新本社への移転（2021年4月29日）に伴い、省エネを考慮した建築設計及び省エネ効率の良い設備を導入、(2)新本社での働き方や設備運用の見直しを実施（2021年度～2023年度）」を通じて2023年度の電気使用量を「30%削減（対2020年度比）」とした上で、2024年度より使用電力を100%再生可能エネルギーに転換いたしました。</p>			
		<p style="text-align: center;">カーボンニュートラルの取り組み</p>	
認定対象事業所での取り組み			
	事業所名	所在地	
1	本社	浜松市中央区東三方町 422-1	
エネルギー起源のCO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ*の取組み ※1つ星の場合は、電力使用に伴うCO <sub>2</sub> 排出の実質ゼロ			
達成方法	<p><b>【1つ星】</b> 当社は、2024年4月17日より、中部電力ミライズ株式会社が販売するCO<sub>2</sub>フリー電気「Greenでんき」を購入開始いたしました。購入割合は「各月の使用電力量の100%」であり、CO<sub>2</sub>排出の実質ゼロを達成しております。</p>		
取組効果	CO <sub>2</sub> 年間排出削減量 71.557 t-CO <sub>2</sub> /年		